

ドイツ文學研究

報告第29号

1983

京都大学教養部ドイツ語研究室

目 次

- ヴォルフ・ピーアマン 1982
.....野 村 修 (一)
- 宮廷歌人ラインマルと
ヴァルターのパロディー 〈L111, 22〉
.....高 津 春 久 (三)
- ベッヒャーの訴訟事件について
.....小 寺 昭次郎 (六)
- ハインリヒ・マンの『呼吸』について
——忘れられた心理小説——
.....山 口 裕 (九)

Inhalt

Osamu Nomura : Wolf Biermann 1982	(1)
Haruhisa Koza : Über Walthers Parodie <L 111, 22> —Ein Beitrag zur Reinmar-Walther-Fehde—	(32)
Schojiro Kotera : Der Prozeß gegen Johannes R. Becher	(61)
Yutaka Yamaguchi : Heinrich Manns „Atem“ als psychologischer Roman	(89)

ドイツ文学研究

編集兼発行者 京都大学教養部ドイツ語研究室

報告第29号 (非売品)

代表者 岩 橋 保

1984年 2月 25日 印刷 印刷所 昭 和 堂 印 刷 所

1984年 3月 15日 発行 左京区百万遍交差点上ル東側